

⑬ 日本語が不自由な外国人

自分の備え

日ごろの備え

- 在住外国人向けホームページや携帯電話サイトにアクセスし、災害時の情報伝達方法など、必要な情報を入手しておきましょう。
- 各地区で実施する防災訓練に参加しましょう。
- 避難場所を事前に確認しておきましょう。
- パスポートや在留カードはすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

安全な避難

- 近所の人と安全を確かめ合い、協力して避難所に誘導してもらいましょう。
- 外国語ができる方がいれば通訳をお願いしましょう。



避難を支援する人

避難行動

- 日本語が不自由な外国人が近くにいれば、可能な限り通訳などの支援をしましょう。

宮崎市国際交流協会では、各関係機関、在住外国人団体と連携して、日本語が分からない外国人への災害時における情報伝達(提供)のための連絡網を構築しています。

関連資料については、宮崎市国際交流協会にお問い合わせください。

お問合せ先：宮崎市国際交流協会 電話 **0985-21-1719**

宮崎市国際交流協会ホームページ
<http://www.miyazaki-mcia.jp>



宮崎市国際交流協会 facebook
<https://www.facebook.com/miyazaki.mcia?ref=hl>

